

まなびはく



谷崎潤一郎が生まれ、1年遅れて小出檜重が、66年遅れて渡部直己が、86年遅れて福永信が生まれた。この4人の人生を、並べて語ってみるとどうなるか。渡部の批評対象である谷崎を中心に、小出に縁の深い芦屋で語る。

講師 渡部直己 × 福永信
(文芸批評家) (小説家)

0歳から79歳までを語る

谷崎潤一郎、
小出檜重、
渡部直己、
福永信の
〈年譜〉

聴
無
料

6/9 (土) 14:00-15:30

会場：当館 講義室

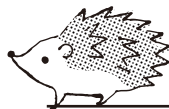
定員：80名 ※申込不要、直接会場へお越しください
講聴無料

渡部直己

1952年、東京生まれ。早稲田大学大学院教授、文芸批評家。著書多数だが、福永が薦める主な著書に『電通文学にまみれて チャート式小説技術批評』、『谷崎潤一郎 擬態の誘惑』、『日本近代文学と〈差別〉』、『中上健次論 愛しさについて』、『増補決定版 本気で作家になりたいければ 漱石に学べ！ 小説テクニック特訓講座中上級者編』、『不敬文学論序説』、『かくも繊細なる横暴 日本「68年」小説論』、『日本小説技術史』、『小説技術論』、多和田葉子、阿部和重ら現代作家との対談集『現代文学の読み方・書かれ方』、批評のアンソロジー集『日本批評大全』がある。

福永信

1972年、東京生まれ。小説家。著書は少数だが、厳選して自選するのは子供のための画期的な現代アートのアンソロジー集『こんにちは美術』。



今回のトークは…

「薄い世界について」

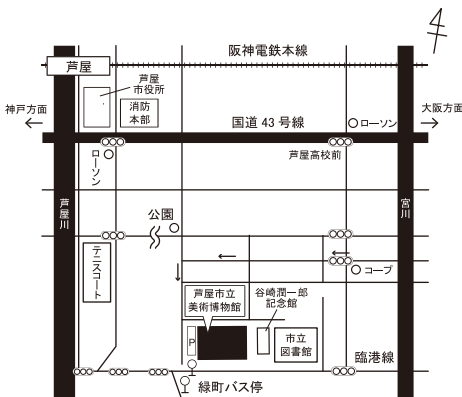
講師：藤本由紀夫（アーティスト）

日時：8月18日(土) 14:00-

会場：当館 講義室

定員：80名

※詳細は当館HPで随時公開いたします



芦屋市立美術博物館

Ashiya City Museum of Art & History

〒659-0052 芦屋市伊勢町12-25

<http://ashiya-museum.jp>

《アクセス》

徒歩／阪神電車芦屋駅から南東へ徒歩 15分

バス／「新浜町行き」または「芦屋市総合公園前行き」(31, 32, 35, 36, 131系統) 乗車、「緑町(美術博物館前)」下車

(バスのりば：阪神電車芦屋駅南側2番、JR芦屋駅北側5番、阪急電鉄芦屋川南側5番)

※併設駐車場1時間無料